

第4回 西新宿地区再整備方針検討委員会

1. 日時・場所

令和4年6月6日（月） 10:00～12:00

都庁第二庁舎31階特別会議室21

2. 出席者

別紙 出席者名簿のとおり

3. 議題

・報告

(1) 西新宿懇談会からの主な意見

・議事

(1) 西新宿地区再整備方針検討委員会設置要綱の改定について

(2) 第3回委員会の主な意見と対応

(3) 西新宿地区の再整備方針案

(4) 今後の進め方

4. 配布資料

次第

[資料1]西新宿地区再整備方針検討委員会 設置要綱 改定

[資料2]第3回西新宿地区再整備方針検討委員会の主な意見と対応

[資料3]西新宿地区の再整備方針案（第3回検討委員会の意見を踏まえた整理）

[資料4]今後の進め方

[参考1]西新宿懇談会からの主な意見

5. 議事録

■議事録

<報告>

(1) 西新宿懇談会からの主な意見

(事務局より資料説明（参考1）)

〔岸井会長〕

○ 西新宿懇談会のメンバーについて説明して欲しい。

〔事務局〕

○ 地元団体の環境改善委員会及び新宿駅西口側の地元町会や商店街振興組合、新宿区等によって構成された組織である。

<議 事>

(1) 西新宿地区再整備方針検討委員会設置要綱の改定について

(事務局より資料説明（資料1）)

(2) 第3回委員会の主な意見と対応

(事務局より資料説明（資料2）)

(3) 西新宿地区の再整備方針案

(事務局より資料説明(資料3))

(4) 今後の進め方

(事務局より資料説明(資料4))

【岸井会長】

- 本日は、事務局が整理した前回の指摘を踏まえたターゲット、現況課題、将来像について議論したい。

【小嶋委員】

- 「資料3：西新宿地区の再整備方針案(第3回検討委員会の意見を踏まえた整理)」にて、西新宿地区内の滞在状況のヒートマップについて、新宿中央公園内はデータが不足しているのか。もしくは、利用者がいないということか。

【岸井会長】

- 出典元のベースデータが2019年のものであり、新宿中央公園の改修前のデータとなっているため、現状とは異なると思われる。

【事務局】

- 着色されていない箇所についても実際には滞在者がいない訳ではない。西新宿地区を分割し20m四方の範囲を単位として、滞在者を計測しており、その単位ごとに滞在時間が長い上位50%を着色している。新宿中央公園は広く、移動している人も多いことから、滞在している傾向が把握しきれていない。

【岸井会長】

- 東京都で検討しているコンソーシアムの組成について詳しく説明して欲しい。

【事務局】

- 今年度からの取組であり、西新宿のスタートアップ企業や関連事業者、大学がチームとなり、将来的に新たなサービスをつくるための議論の場として検討している。

【岸井会長】

- 所管はどこか。

【東京都 デジタルサービス局 ネットワーク整備担当部長】

- 所管は、デジタルサービス局となる。具体には、次世代モビリティなど個別に分科会を立ち上げながら、複数のテーマごとに議論を深めていく予定である。

【岸井会長】

- 具体的にはいつ頃の組成を目標としているのか。

【東京都 デジタルサービス局 ネットワーク整備担当部長】

- 近々具体化すべく調整を進めている。

【岸井会長】

- 本日の再整備方針にもあるように、西新宿地区の都市機能との関係性が非常に重要であるため、庁内部局間でしっかりと連携しながら検討を進めて頂きたい。

【池邊委員】

- 4号街路のトンネル部をショールームと考えてはどうか。新宿中央公園やSHUKNOVAの様子、東京都の取組みを発信し、広告などに利用しても良いのでは。銀座の並木整備に関わったが、銀座連合会の出資によりメンテナンスが賄われている。企業のショールームなどに空間を展開し、メンテナンス費用も補填することも可能と考える。

- 本日の議論の中ではビジョンが出てきていない。西新宿は、丸の内や日本橋とは異なり、様々な企業が集積していることが特性であると考え。各企業にとってどのようなアクティビティや回遊が必要とされているかが重要である。
- ウメキタⅡ期の計画では様々な「キューブ」をつくる事を目指している。イノベティブな刺激を与える空間を目指し、アフターコロナの時代において、どこのオフィスにいても新しいイノベーションを生み、刺激や憩いを開発のコンセプトとしてはどうか。
- 丸の内は仲通りを中心に再編され、池袋では隈研吾氏が手掛けた区役所から南池袋、イケサンパークが繋がることで人々のアクティビティが変わった。
- 資料の中で商業施設が道路側から感じられないとあったが、パラソルや従業員の制服、花壇を高い位置に設置するなど簡単な工夫で改善することも可能である。灌木を変えるだけでも大きく変わる。
- 丸の内や池袋はそれぞれ丸ビル・新丸ビルの建設、ハレザの建設によって女性が増えたこともまちの変化に影響していると考え。西新宿は男性が多いまちという印象がある。
- 都民広場も市民の憩いの場として活用し、西新宿地区全体をどのように変えたいのか、どのような人々を呼び込みたいのか、実際に何を行うかの議論が必要と考える。コンセプトとそれによって実際にどのようなアクティビティが生まれるのか。

【伊藤副会長】

- 池邊委員の指摘の通り、ビジョンが示されていないことは課題である。

【伊藤副会長】

- 西新宿地区全体での人の移動と滞留の考え方・コンセプトを整理した上で、具体的な空間の議論を行うべきである。
- 交流・滞在空間について、街路・公開空地・建物低層部で一体的に整備していくという理解でよいか。

【事務局】

- その通りである。

【伊藤副会長】

- 空間整備の考え方、利用イメージ、マネジメントについて整理した上で具体的な議論をしたほうがよい。また、新しい働き方・暮らし方への対応にあたっては、地元のニーズ把握として西新宿のユーザーにヒアリングしてもよいのではないかと。

【吉村委員】

- 地区の過去の情報を発信することも重要である。現況の西新宿のまちをデジタルアーカイブとして残すことも重要である。日本は都市の風景が変わりやすいため、公共・行政がそれらをデータとしてストックする意義は大きい。明日にでも動き出してほしい。
- オープンスペースについて、これまでの西新宿はワーカーなど画一的なユーザーのみで構成されていたが、再整備にあたっては、多様な人々の受け皿となる場を作っていくべきである。大勢の人が集まりイベント等を行う場や、気分が落ち込んだ人が一人でたたくめる場など多様な場が展開されているとよい。

【小嶋委員】

- 4号街路地下部の動く歩道に関連して、新宿駅からのアクセスが依然として地下が中心であるとする、地上・地下の上下移動に対して対策を考えていきたい。上下の移動がバリアとなっているが、どのように地上に人々を上げるのか、誘導の仕方について工夫が必要である。池邊委員の発言と関連して、地下部の動く歩道沿いをショーケースとして活用する場合、地上のまちの様子を伝えられるとよい。

〔国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室長〕

- 4号街路を中心に再編していくということであるが、西新宿の場合は地下ネットワークも重要である。駅南口から甲州街道・都庁方面まで地下通路が整備されており、駅直近の再開発との繋がり・連携も考えられるため、地下空間の現況分析・活用の可否についても検討も必要である。

〔国土交通省 都市局 街路交通施設課 街路事業調整官〕

- 西新宿はヒューマンスケールで構成されていない街であり、回遊の手段としてもモビリティの整備が重要である。

〔警視庁 交通部 交通規制課 都市交通管理室長〕

- 再整備にあたり、滞留空間のイメージは示されているが、一方で、歩きやすい空間整備については具体的に言及されておらず、歩きやすい空間整備のイメージ・方針についても具体化させてほしい。

〔一般社団法人 新宿副都心エリア環境改善委員会 技術担当理事〕

- 道路の運営・管理の担い手としての役割について次回以降の検討会で議論していきたい。また新宿中央公園は PARK-PFI で再生が進んでいるが、4号街路などの街路空間の再生にあたっては財源確保の仕組みも含め議論していく必要があるため、今後実証実験なども実施しその方針を検証していきたい。また西新宿はヒューマンスケールで構成されていないため、エリア全体としての移動の考え方を整理していく必要がある。その中で地区の案内・サインも含め議論していく必要がある。また4号街路に加え、駅と公園をつなぐ軸として3号街路・5号街路も重要であると考えている。

〔東京都 デジタルサービス局 ネットワーク整備担当部長〕

- コンソーシアムの組成の話などとも関連するが、スマートシティ協議会でARナビアプリなどデジタルを活用したまちづくりを実践しており、本委員会で検討しているようなまちの将来像についても広く共有する仕組みを検討していきたい。また、課題の中で高層ビルの魅力・活力の低下が示されており、その対応策として足元空間を中心とした再整備が目指されているが、高層部についてもスマートビル化するなど、デジタル技術の活用方法についても具体化していくべきだと思うので、よろしくお願ひしたい。

〔岸井会長〕

- 今回の資料では都市機能とオープンスペースの話が中心であったが、それらの議論を行う上では、マネジメントの話を持ち離すことはできないのではないかと。またそれらを下支えするものとして、都市インフラやDX等の話を深度化できるとよい。一方でそれらの方針の前段となるビジョンについては今一つうまく伝わってこないため、表現方法を含め工夫が必要である。
- 地上部と地下部の整備の方針・役割は少し異なるため、それらを切り分け、改めて考え方を整理した方が良いかもしれない。再整備にあたっては、4号街路を特徴的な空間として大きく再編する必要がある。名称についてもグランドターミナルに対し、グランドモールなどのコンセプトを作るのがよいのではないかと。
- また再整備にあたっては、超高層街区の3つを占める都庁・国会棟の再整備の方針を明確に示す必要がある。行政が変化しない中で、民間による再編のみで西新宿全体が変わるはずがない。マネジメントの母体として自らの再整備の方向性を打ち出せると良い。
- 今回の委員会の議論を踏まえ、次回委員会の9月までの間に各委員・関係機関との事前調整が必要である。

〔池邊委員〕

- 丸の内仲通りの再編と同様、西新宿での新たなライフスタイルを生み出すにあたっての共通のコンセプト・ビジョンを考えることが重要である。
- 各街区の事業者もそれほど潤沢に費用が確保できるわけではないと推察されるため、メンテナンス費用の確保の仕方などマネジメントの仕組みを合わせて検討する必要がある。

〔東京都 都市整備局 まちづくり調整担当部長〕

- 頂いた意見を基に、次回以降検討を深度化させていきたい。

以 上

第4回 西新宿地区再整備方針検討委員会 出席者名簿

職	所属・役職等	備考
会長	政策研究大学院大学 客員教授 岸井隆幸	
副会長	東京理科大学 理工学部建築学科 教授 伊藤香織	
委員	埼玉大学 理工学研究科 環境科学・社会基盤部門 准教授 小嶋文	
〃	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授 池邊このみ	
〃	東京大学 先端科学技術研究センター 特任准教授 吉村有司	
〃	東京都 都市整備局 先端技術調整担当部長	
〃	東京都 都市整備局 まちづくり調整担当部長	
〃	東京都 都市整備局 都市基盤部長	欠席
〃	東京都 都市整備局 交通政策担当部長	
〃	東京都 建設局 企画担当部長	
〃	東京都 デジタルサービス局 ネットワーク整備担当部長	
〃	新宿区 みどり土木部長	欠席
〃	新宿区 都市計画部 新宿駅周辺整備担当部長	欠席
〃	一般社団法人 新宿副都心エリア環境改善委員会 技術担当理事	
オブザーバー	国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室長	
〃	国土交通省 都市局 街路交通施設課 街路事業調整官	
〃	警視庁 交通部 交通規制課 都市交通管理室長	
〃	東京都 建設局 道路管理部長	代理
〃	東京都 建設局 道路保全担当部長	欠席
〃	東京都 交通局 バス事業経営改善担当部長	
(事務局)	東京都 都市整備局 都市づくり政策部 開発企画課 東京都 都市整備局 都市基盤部 街路計画課 新宿区 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺基盤整備担当課 新宿区 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺まちづくり担当課	